

講演会

「排便のしくみと便秘について」

日 3月13日(日)

午前10時～正午

場 いきいき広場ホール

講 前田耕太郎先生(藤田保健衛生
大学医学部外科主任教授)

費 無料(先着150人)

※手話通訳・要約筆記あり。

申 間 こもれびの里・高浜排泄ケア相
談室 ☎53-7777

ものづくり工房あかおにどん

◆世界で一つのジグソーパズルを 作りませんか

ベニヤ板を使って、自分の考えた、かわいいパズルを作ってみませんか。製作見本は、「あかおにどん」

と「いきいき広場」に展示してあります。

日 2月27日～3月27日までの開
館日の午前10時～午後3時

場 ものづくり工房あかおにどん
(青木町九丁目6-37)

定 大人4人

費 大人150円、子供100円
(工房利用料含む、当日お支払い
ください)

※作業に適した服装(ほこりが気
になる方はマスクなど)でお越し
ください。

申 2月15日～3月26日までの開
館日(火・木・土・日曜日)の午前
10時～午後4時の間に、直接電
話で申し込んでください。

※定員になりしだい締め切ります。

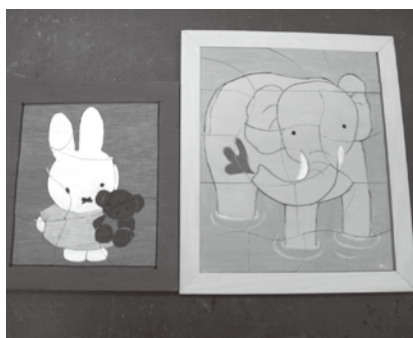
※キャンセルする場合は、必ず連絡
をしてください。

ものづくり工房あかおにどんで
は、一緒にものづくりをしてくださ
る方を募集しています。

人と接するのが好きな方、木工
や裁縫に関心のある方など、経験
は問いませんのでお気軽にあかお
にどんへご連絡ください。直接遊び
に来てくださるのも大歓迎です。

場 ものづくり工房「あかおにどん」

☎52-0909



地域で見守る 子育て! 子育て! 25

～妊婦さんに優しい街づくり～

マタニティマークを知っていますか?

妊娠中(特に初期)は、赤ちゃんの成長はもちろん、お母さんの健康を維持するためにも、とても大切な時期です。しかし、外見からは妊婦さんであるかどうかわかりにくい場合があります。マタニティマークは、妊産婦さんが外出する時に身につけ、周りの人が気づかいを示しやすくするためのものです。



妊娠中又は3歳未満の子どもの母親の意識(平成16年調査)



外出先で困ること、周りの人たちに
手助けしてもらいたいこと。

1位 階段の上り下り/エレベーターや
スロープがない/段差が多い(225人)

2位 バスや電車内で席を譲ってもらえない(93人)

3位 歩きタバコ/タバコの煙/
禁煙対策が遅れている(66人)



外出先で手助けされたり、
勇気づけられたりして嬉しかったこと。

1位 バスや電車で席を譲ってもらえた(205人)

2位 ベビーカーを運んでくれた/
たたんでくれた(183人)

3位 子どもをあやしてくれた/話しかけてくれた/
見守ってくれた(121人)

資料:(財)こども未来財団「子育て中の母親の外出時に関するアンケート調査結果」(回答1069人)

妊産婦さんは「階段の上り下りが大変」「バスや電車で席に座れない」「たばこの煙が気になる」などさまざまな苦勞があります。もし、マタニティマークを付けている妊産婦さんを見かけたら、バスや電車では席を譲る、乗降時に協力を、「お手伝いしましょうか?」と声をかける、近くでの喫煙は控えるなど、思いやりある気づかいができるといいですね。



問合せ先 いきいき広場内保健福祉グループ ☎52-9871